

こうとうかじえ
香湯加持会

講金: ¥2,000

丁子(ちょうじ)や白檀(びゃくたん)等を煎じて作る香湯は、古くから邪気を払い清浄な力があるとされてきました。当山の香湯加持会では、この清浄な香湯を用いて、住職が散杖により皆様一人ひとりにお加持いたします。香湯は本堂内陣には門前瓶や洒水器にも使われてあり、お勤めの際の身体の浄め、またお札やお守りの加持にも使われています。尊天様の加護をより深く受けられる機会ですので、どうぞご参加ください。お申し込みは寺務所にて受付しております。

●法要終了後、信徒会館大広間にクラシックコンサートがあります。

【香湯加持会特別演奏】

Duo-B Violin and cello duo concert

会場：信徒会館大広間

時間：香湯加持会終了後 12時ごろから

バッハのアリアからアルゼンチンタンゴの名曲まで

アメリカで活躍する二人が情熱で奏でる二重奏

杉本裕乃/バイオリン フィリップ・ボーター/チェロ



朝まいり会

5月1日~7日 午前8時~8時半 会費:500円也

皆様と一緒に「大聖歓喜天礼拝作法」を読誦いたします。毎日参加されなくとも1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

写経の会

5月11日(日) 午前10時・午後1時 会費:500円也

お経を一字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

日曜勤行

5月11日(日) 午前9時 参加費無料

初心の方も気軽に参加いただけるお勤めの会です。

5/20
火曜日 11:00~

いちよう

2025年5月号
令和7年4月20日発行/No.389
発行所: 待乳山 本龍院
〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1
☎ 03-3874-2030

般若心経の冒頭には、

「観自在菩薩。行深般若波羅蜜多時。照見五蘊皆空。度一切苦厄。…」

一観音様は、深遠な智慧の完成を目指して修行していた時に、すべての物事、出来事は「空」であることを見抜き一切の苦厄を克服



した—

と、あります。

表面的に読めば、優れた機根を備えた観音様が厳しい修行をして、はじめて世の中の真実を悟ることができる。我々凡人には、なかなか…、我々としては観音様や聖天様にお願いして救っていただくしかないだろう、となってしまいます。それも悪くはないのですが、ただし、観音様も仏教修行をしているだけではありません。

「妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五」いわゆる「観音経」には、観音様は33種の姿に変化して、あらゆる立場の人々を救うと説かれています。私たちをお救い下さるために、いつも「はたらいて」おられるわけです。

私たちも、たとえば聖天様からお智慧をいただこう、ご利益をいただこうというのであれば、一生懸命祈るという修行だけでなく、「はたらく」ことが大切です。

「はたらく」といっても、いわゆる一般的な仕事という意味合いだけでなく、広い意味で、絶えず深く考え、よく行動するということです。自分自身で考え、悩み、行動し、さらにその上に、聖天様の御前で心を無にして礼拝することで、よきお智慧がいただけ、よき方向が見えてくるのではないでしょうか。

密教では「三力偈」という句をよく用いますが、この「三力偈」とは、私の拙い解釈では、我功德力=自身の修行の力(祈る力、考える力、行動する力なども含めて)

如来加持力=神仏のご加護の力

及以法界力=本来のよき性質を導く縁の力

となります。

この三力、いわばトライアングルは、相互関係が成り立ち、自身の修行の力があるから神仏の御加護や広き縁の力をいただける。神仏のご加護があるから修行の機会やご縁をいただける。可能性を開く縁の力があるから、修行の力や神仏の力に気づく。

時々刻々変化するこの世の中、神仏のお力を信じ、可能な限り正しい方向へ努力いたしましょう。

住職
平田
真純

皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。
ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。





「リスペクト」 加藤優心

職場、学校、家庭、恋人、友人、この世には沢山の人間関係があります。生きていく上でこれは避けては通れず、しばしば悩みの種になる事と思います。かくいう私も昔はあまり人付き合いが得意な方ではなく自分や周りを傷つけることがありました。人付き合いは生きていれば否が応でもでも慣れてくるものではあります。特に大事にしなければならないことが、仏教経典にも説かれています。それは『無量寿経』という経典に記されていて「当相敬愛」という言葉です。要約すると相手に敬いの気持ちを持ってお付き合いをするということです。この敬いの気持ち、英語にすればリスペクトこれが人間関係で一番大切、そんな当たり前のこととを何をいまさらと思うかもしれませんこのリスペクト、これこそが仏様の境地と言い換えることが出来ます。

相手を思いやる気持ち、相手を一番に考える気持ちこれがリスペクトならば、どんな時でも、どんな人でも100%相手を優先できるリスペクトの達人、それが仏様なのです。

どんなに心優しい人でも自分に余裕のない時に相手を優先するのは至難の業です。ですのでこれをめざしていこうとする方を仏様の世界では「菩薩」と言います。

菩薩とは「あなたの幸せが私の幸せです。あなたが幸せでなかったら私も幸せではありません」という心を持った方ですから、「相手の都合を優先して生きる」、「リスペクトを持って接する」ということは、そういう菩薩さまの心を生活の中で実践していくということになるのです。

人間関係が上手くいっていない、相手と衝突が起きる、そういった悩みを持っている方は是非その度にチャンスだと思います。相手にリスペクトの気持ちを持ってみてください。問題が解決するだけでなく自分がさらに菩薩に近づいていることが実感できるでしょう。

→ご報告

「婦人講 報告」

3月20日、婦人講大般若法要を執行いたしました。



「ご奉納」

井上穂・裕子様より、沈香と伽羅をご奉納いただきました。
大切に使わせていただきます。



ご祈祷のご案内

聖天様独特的の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。当山ではこの浴油祈祷を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈祷期間をお伝え下さい。またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈祷料

別座祈祷 壱万二千円(一週間)
浴油祈祷 四千円(一週間)
華水供 六百円(一日)

ご案内 ---->

お香とお茶の会を開催します

5/25
日曜日

寺務所にて
受付中

昨年桜の時期に初の試みとして始まり、大変好評でありました「お香とお茶の会」を今年は5月25日(日)に開催します。

今回のテーマは
「一声を待乳山にてほととぎす」



定員:40名

時間:11時半~15時ごろ

信徒旅行日帰り信徒旅行のご案内

6/14
土曜日

8:00~
17:30

寺務所にて
受付中

6月14日(土)午前中は川越にある天台宗の名刹川越大師喜多院様を参拝し、ご住職に創建歴史についてのご説明をいただき予定です。「和彩空間たち花」にて昼食をとった後、午後は川越氷川神社様に正式参拝いたします。また蔵造の街並みが魅力的な一番街を散策し、お土産を買ったり食べ歩きを楽しんでいただきます。

【集合時間】 8:00

【参加費】 12,000円

【御朱印代】 喜多院:500円 氷川神社:500円
(両社寺共に書置きのみ)

【解散時間】 17:30予定



お宮参



ご宝前にて無病息災を祈念し、行者よりお加持を授かりました。

皆様の健やかなご成長をお祈り申し上げます。

「信徒総代就任 報告」

今年度より、新たに

神崎義己様、上嶋三千和様

が信徒総代に就任いたしました。
お寺の護持発展のため、ご尽力いただきます。
ご信者の皆様、よろしくお願い申し上げます。

